

# 群馬菱の実会だより (No. 66)

第13回 秋の親睦旅行

10月27日(火)・28日(水)

## 飛騨古川・五箇山合掌集落の旅

いよいよまじかに 会員41名が参加

今年も菱の実会秋の親睦旅行の時期となりました。

行先は「飛騨古川・五箇山合掌集落」の旅です。すでに先月号で参加者を募りましたが、その結果、会員41名の申し込みをいただきました。参加者名は別掲(次ページ)の通りですから、申し込み者は確認願います。

秋の親睦旅行は、菱の実会年間行事の中でもっとも大きい行事のひとつです。

ふだんはなかなか会うことのできない会員も多いのですから、この機会に、バスの中で、そしてホテルで、ぜひ会員同志の懇親を深めながら、この旅行を楽しんでいただきたいと思います。

1. 期 日 平成10年10月27日(火)・28日(水) 一泊二日
2. 集 合 会社内 労組前に 午前7時20分まで  
(JR本庄駅前に集合する人には別途連絡いたします)
3. 宿泊先 簡易保険保養センター「越中庄川峡(えちゅうしょうがわきょう)」  
〒932-0371 富山県東砺波郡利賀村下原 218 ☎0763-82-5665
5. 参加費 20,000円

### 6. 参加する方へ

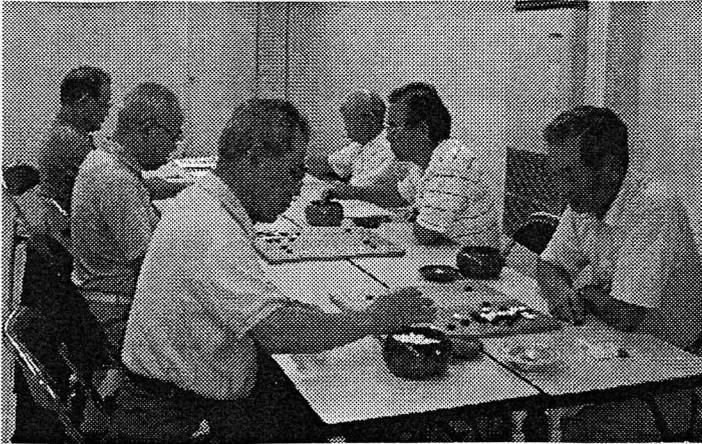
- (1) 会社前に集合する方の駐車場は、会社構内の東堀際です。当日は案内係がいますが、駐車スペースの都合から、なるべく乗り合わせで参加願います。
- (2) 参加者部屋割り、その他の詳細は当日のバスの中で渡します。
- (3) 参加費は当日のバスの中で徴収します。
- (4) 宿泊先および事務局(☎0276-52-3876)

の住所、電話番号などについて、ご家族へのメモを忘れずに。



いよいよ始動 第1回 囲碁愛好会 開催さる

昨年6月から始まった、初心者のための「囲碁入門講座」も今年7月に終了し、9月から、あらたに上記「囲碁愛好会」として発足しました。



その第1回の囲碁愛好会を、さる9月14日(月)、馬電体育館内の余暇開発室で開催しました。

仲間づくりに、そして頭(脳)の活性化をはかり、ゆとりある人生を過ごすための一助に、あなたもぜひご参加ください。(毎月1回第2月曜日に開催の予定です)

新会員紹介 田端 虎吉さん (平成10年9月20日定年)

住所 尾島町前島 84-1 ☎0276-52-3922

昭和37年9月21日、菱電機器に入社。

以来、資材管理係を始まりに、16回の職場移動を経て、平成10年9月20日定年となりました。

振り返ってみると、どの職場も便利屋的存在でしかなかった。

定年を節目に、子供の頃の夢を追って、楽しく過ごそうと思えます。

このたび、菱の実会の入会の機会を得て、入会することになりました。諸先輩方のご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



第13回 秋の親睦旅行(飛騨古川・五箇山合掌集落の旅) 参加者名

- |           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1 日比野 秀雄  | 12 中村 啓二  | 23 大島 恭亮  | 34 富岡 保夫 |
| 2 高橋 光雄   | 13 加藤 悟   | 24 白井 敬郎  | 35 村川 忍  |
| 3 斎藤 慶蔵   | 14 関口 宏   | 25 井口 二三男 | 36 村岡 勉  |
| 4 対比地 誠二郎 | 15 加藤 勝司  | 26 松本 智   | 37 荒木 勲  |
| 5 佐藤 邦夫   | 16 沢村 政雄  | 27 穴原 保二  | 38 東条 孝雄 |
| 6 金子 吉男   | 17 糸井 功   | 28 茂木 弥市  | 39 根岸 昇  |
| 7 永沼 進    | 18 富宇賀 昇  | 29 伊沢 昭一郎 | 40 中村 富家 |
| 8 首藤 敬一   | 19 蜂須 茂   | 30 茂木 鶴次  | 41 佐藤 勇  |
| 9 中村 健三   | 20 長谷川 哲男 | 31 田部井 米司 |          |
| 10 茂木 忠   | 21 竹沢 由光  | 32 増田 三郎  |          |
| 11 穴倉 周作  | 22 戸谷 尚   | 33 田部井 秀夫 |          |

会員投稿

## 書と私(1)

太田市 永沼 進

私が、書道としての書を習うようになったのは、昭和31年、当時宝酒造労働組合の文化部担当の執行委員をしていた時でした。

文化部の活動として書道部を作ろうということになり、先生には、尾島町の安養寺に良い先生がいる聞き、お願いしました。週1回来ていただくことになり、部員を募集、50名くらいで発足、私もその時から師事し現在に至ったわけです。

当時は、役目柄率先して部員になったことで、今の私、人に教えることなど考えてもいませんでした。当然その頃は、書道界のことなど何も知りませんし、先生のこと也不知道でした。先生についてから、本を見たりするうちに、島田先生の書歴を知り、この辺には稀な先生であることがわかり、今にしてみればその好運な出会いに感謝の念でいっぱいです。

先生は、昭和16年、当時無住の荒れ寺だった安養寺に、東京の根岸から住職として就任。東京時代に書を吉田苞竹先生に師事、先生逝去により松井如流先生に師事、篆刻は石井隻石先生に師事。

たどってみれば、日下部鳴鶴(天保9年～大正11年：85歳)→吉田苞竹(明治23年～昭和15年：51歳)→松井如流(明治33年～昭和63年：89歳)→島田芝香(大正3年～現在：85歳)となり、日本書道界・近代書道における一流人脈の流れといっても過言ではない先生です。ですから昔流に、流派でいえば、私たちは「鳴鶴流」ということになります。

なにしろ、50名からの生徒、学校を出てから筆などは持ったことはない、初めての人ばかりですから、楷書の基本からお願いしたところ、点・横画・縦画・とめ・はね・折れ・左払い・右払いと、まったくの初歩から教えていただきました。

その時からの弟子は、現在3、4名になってしまいましたが、今ではお蔭でそれぞれ後進の指導にあたっています。

最近、また稽古ごとがさかんですが、当時は戦後10年、やっとどうにか生活にゆとりができ、趣味を持とうという気運になった時だったのでしょうか。組合が主導して文化活動も盛んになり、運動部では卓球、庭球、野球部などができた時代でした。絵画部もあり、私は絵画部と書道部に入っていました。(つづく)



## ◆ おしらせ ◆

1. 10月のグラウンドゴルフ月例会

- 日 時 10月19日(月) 午前9時より ●会 場 利根グラウンドゴルフ場
- その他 当日は「尾訶老人会グラウンドゴルフ大会」予備日になっています。もしこの大会が開催された場合、当会は翌日になりますが、その時は連絡いたします。

2. 11月のカラオケ月例会

- 日 時 11月2日(月) 午後5時より ●会 場 睦荘 YOU遊ホール
- 申 込 愛好会役員(首藤敬一さん: ☎0276-52-0878)まで

3. 10月の囲碁愛好会

- 日 時 10月12日(月) 午前9時30分より ●会 場 体育館 余暇開発室

4. 組合の新役員紹介

今年は組合役員の改選期(任期は2年)にあたり、8月16日から新年度役員が次のように決まりましたのでお知らせします。

委員長 森田 茂(留任・専従) 執行委員 米田 守(新任・非専)  
副委員長 田村 真史(新任・非専) 執行委員 長島 泰昭(新任・非専)  
書記長 対比地弘志(留任・専従) 執行委員 伊藤 勝啓(新任・非専)

なお、前任の福島副委員長、脇坂、関、佐藤各執行委員は、それぞれ今までの職場で、職務に専念することになりました。

5. 次回の幹事会・編集委員会(場所 組合会議室)

【 幹事会 11月2日(月)午後4時から 編集委員会 別途連絡 】

編集後記 ● 今年、梅雨から天候不順のまま秋へと移り、うっとうしい毎日がずっと続いているといった日々でした。そして各地に記録的な集中豪雨等、この異常気象はどうしたことでしょうか。

● 私の家では、いま秋雨の中、萩が咲いている下に、紫陽花が見ごろといった、何んとも不思議な玄関先の光景です。来る冬が思いやられます。(永沼)

発行 発行責任者 斎藤 慶蔵 三菱電機労働組合群馬支部  
1998-10-5 No.66 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874